

7 月の天候

2017 年（平成 29 年） 7 月の特徴：

北・西日本で気温がかなり高かった

本州付近では、暖かい空気が流れ込みやすく、また高気圧に覆われやすかった時期があり、北・西日本では月平均気温がかなり高かった。

北日本太平洋側で日照時間がかなり多かった

梅雨前線の影響を受けにくく、晴れる日が多かったため、北日本太平洋側の月間日照時間はかなり多かった。

「平成 29 年 7 月九州北部豪雨」が発生するなど、北・東・西日本日本海側で局地的に大雨
梅雨前線の活動が活発になった時期があったために、北・東・西日本日本海側では局地的に大雨となり、5～6 日には「平成 29 年 7 月九州北部豪雨」が発生するなど、各地で河川の氾濫や土砂災害などが発生した。また、東日本日本海側の月降水量はかなり多かった。

1 概況

本州付近は暖かい空気が流れ込みやすく、また高気圧に覆われやすかった時期があり、北・西日本の月平均気温はかなり高かった。北日本では、上旬から中旬にかけて気温が特に高くなった時期があり、北海道でも各地で真夏日を観測した。また、梅雨前線の影響を受けにくかった北日本太平洋側では晴れる日が多く、月間日照時間がかなり多くなった。

梅雨前線は日本海から北陸地方や東北日本海側に停滞することが多く、太平洋高気圧は日本の南海上で北西への張り出しが強かった。太平洋高気圧の縁を回って西から暖かく湿った空気が流れ込みやすく、梅雨前線の活動が活発になった時期があったために、北・東・西日本日本海側を中心に局地的に大雨となった。5～6 日に、西日本日本海側では「平成 29 年 7 月九州北部豪雨」が発生するなど、記録的な大雨となったところがあった。23 日には、梅雨前線に伴う大雨によって秋田県では雄物川などが氾濫した。月降水量は東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側で多かった。一方、梅雨前線の影響を受けにくかった東・西日本太平洋側の月降水量は少なかった。

7 月には 8 個の台風が発生した。そのうち、2 日に沖縄の南で発生した台風第 3 号は、3～5 日に先島諸島から本州付近へ進んだ。また、21 日に南鳥島近海で発生した台風第 5 号は 28 日に小笠原諸島に接近し、26 日にフィリピンの東で発生した台風第 9 号は 29 日に先島諸島に接近した。

沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われやすかったため、月平均気温は高く、月降水量は少なかった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

北・西日本でかなり高く、東日本と沖縄・奄美で高かった。釧路（北海道） 輪島（石川県）など4地点で7月の月平均気温の高い方から1位の値を更新し、萩（山口県） 人吉（熊本県）など7地点で7月の月平均気温の高い方から1位タイの値を記録した。

(2) 降水量

東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側が多かった。伏木（富山県）では7月の月降水量の多い方から1位の値を更新した。一方、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では少なかった。八丈島（東京都）では7月の月降水量の少ない方から1位の値を更新した。北日本太平洋側と西日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

北日本太平洋側でかなり多く、北日本日本海側と東日本太平洋側が多かった。苫小牧（北海道） 沖永良部（鹿児島県） 南大東島（沖縄県）では7月の月間日照時間の多い方から1位の値を更新した。東日本日本海側、西日本、沖縄・奄美では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2017年7月）

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	2.4 (+)*	111 (+)	132 (+)*	北海道	2.5 (+)*	99 (0)	131 (+)*
		日 132 (+)	日 113 (+)			日 120 (+)	日 106 (0)
		太 93 (0)	太 147 (+)*			才 93 (0)	才 122 (+)
東日本	1.8 (+)	96 (0)	120 (+)	東北	2.3 (+)*	127 (+)	132 (+)
		日 191 (+)*	日 117 (0)			日 151 (+)*	日 122 (+)
		太 71 (-)	太 121 (+)			太 111 (0)	太 139 (+)*
西日本	1.5 (+)*	71 (-)	105 (0)	関東甲信	2.0 (+)*	82 (-)	125 (+)
		日 81 (0)	日 109 (0)	北陸	1.8 (+)*	191 (+)*	117 (0)
		太 63 (-)	太 102 (0)	東海	1.6 (+)	57 (-)	114 (+)
沖縄・奄美	0.7 (+)	62 (-)	107 (0)	近畿	1.6 (+)*	77 (0)	103 (0)
				中国	1.8 (+)*	日 139 (+)	日 111 (0)
				陰 73 (0)	陽 79 (0)	太 54 (-)	太 101 (0)
				四国	1.3 (+)*	60 (-)	104 (0)
				九州北部	1.7 (+)*	73 (0)	109 (0)
				九州南部	1.0 (+)*	53 (-)	107 (0)
				・奄美	本 1.1 (+)*	本 63 (-)	本 106 (0)
				奄美	0.6 (+)	奄 7 (-)*	奄 113 (+)*
				沖縄	0.7 (+)	84 (0)	104 (0)

階級表示 - :低い(少ない) 0 :平年並 + :高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

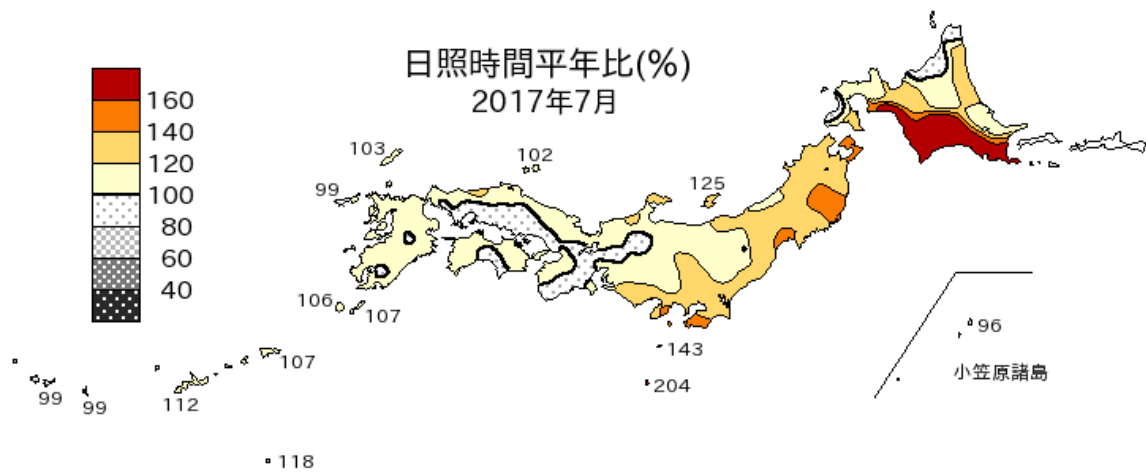
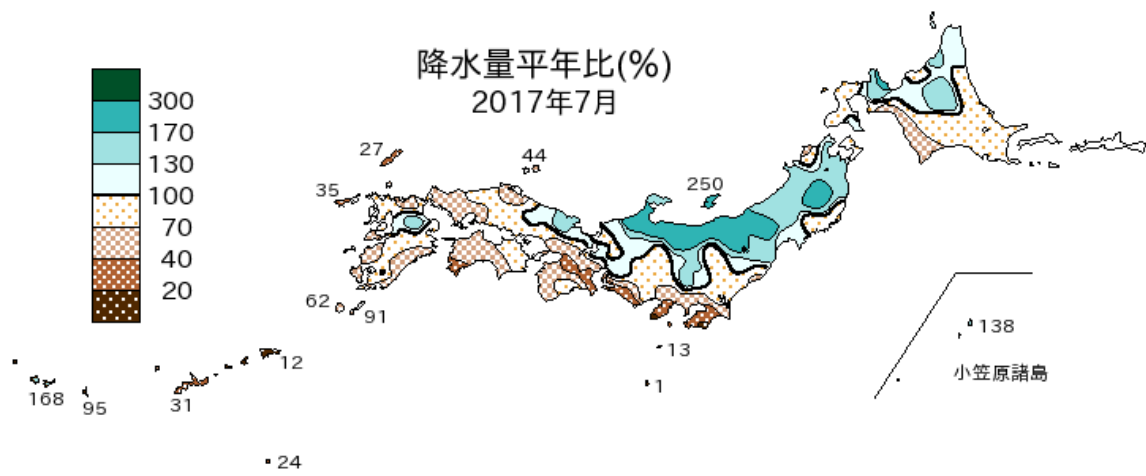
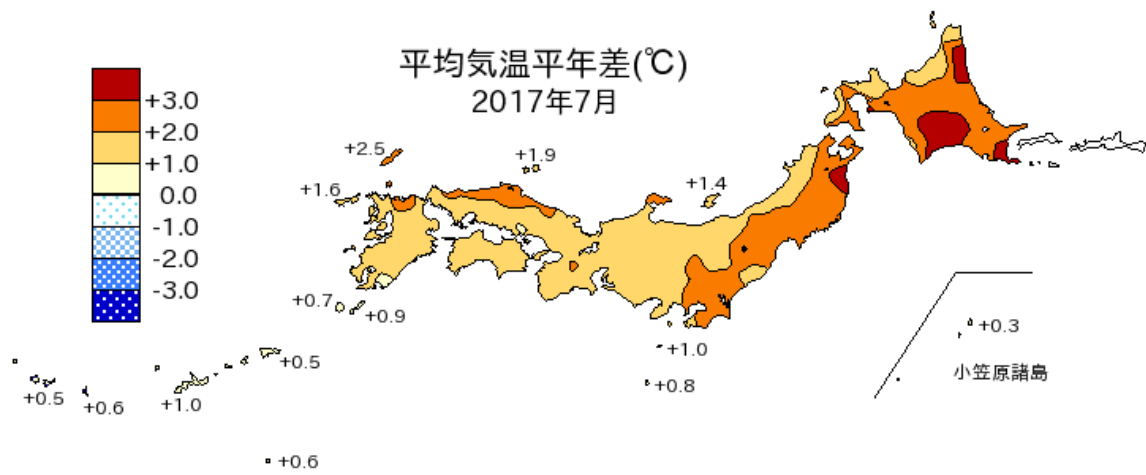
地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2017年7月）



3 旬別の天候経過

上旬：旬のはじめは梅雨前線が日本海に停滞し、暖かく湿った空気が流れ込んだため、東日本日本海側を中心に大雨となり、土砂災害や浸水害などが発生した。2日に沖縄の南で発生した台風第3号は、3日に先島諸島に接近し、4日に長崎県に上陸した後は西日本から東日本へ進み、大雨や暴風となったところがあった。旬の後半は西日本へ南下した梅雨前線の活動が活発となり、5～6日には島根県・福岡県・大分県などで記録的な大雨となり、5日の日降水量は朝倉（福岡県）で516.0mm、日田（大分県）で336.0mm、波佐（島根県）で320.0mmを観測した。5～6日の福岡県と大分県を中心とした「平成29年7月九州北部豪雨」では、土砂災害や河川の氾濫などによる甚大な人的被害が発生した。北日本は西から暖かい空気が流れ込みやすく、旬の後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かったため、気温がかなり高くなった。沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多かった。

旬平均気温は、北日本でかなり高く、東・西日本で高かった。沖縄・奄美で平年並だった。旬降水量は、北日本太平洋側で少なかった。一方、東日本日本海側でかなり多く、西日本日本海側で多かった。北日本日本海側、東・西日本太平洋側、沖縄・奄美で平年並だった。旬間日照時間は、北日本太平洋側でかなり多く、北日本日本海側と東日本で多かった。西日本と沖縄・奄美で平年並だった。

中旬：北日本では、気圧の谷や前線の影響で北海道地方の旬降水量は多かったが、梅雨前線の活動は弱く、晴れた日が多かった。東・西日本と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、東・西日本では寒気を伴った気圧の谷や梅雨前線の影響で雨が降った日もあり、激しい雷雨や突風となったところもあった。九州南部では13日ごろ、関東甲信、東海、近畿、中国、四国では19日ごろ、九州北部では20日ごろに梅雨明けした（速報値）。北・東・西日本では晴れて日射が強く、また西から暖かい空気が流れ込みやすかったため気温がかなり高くなり、15日には北海道の25地点のアメダスで猛暑日を観測するなど、各地で真夏日や猛暑日となった。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。旬降水量は、北日本太平洋側、東・西日本、沖縄・奄美で少なかった。一方、北日本日本海側で多かった。旬間日照時間は、北日本太平洋側、東日本、西日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。沖縄・奄美で平年並だった。

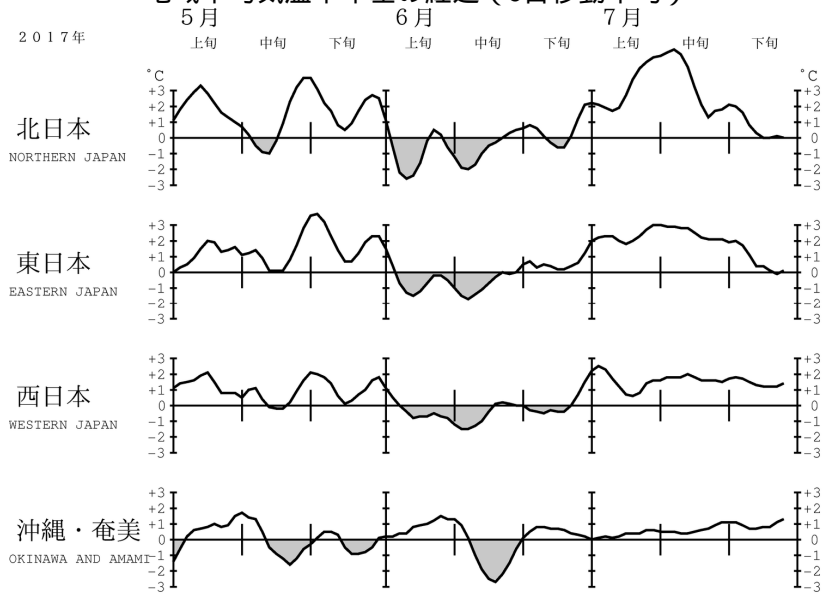
下旬：梅雨前線が北陸地方から東北地方付近に停滞しやすかったため、旬降水量は東日本日本海側でかなり多く、北日本で多かった。23日には秋田県で雄物川などが氾濫し、24日には新潟県佐渡市で記録的な大雨になるなど、各地で大雨となった。21日に南鳥島近海で発生した台風第5号は28日に小笠原諸島に接近し、26日にフィリピンの東で発生した台風第9号は29日に先島諸島に接近するなど、6個の台風が発生した。九州付近から沖縄・奄美は太平洋高気圧に覆われやすかったため、西日本と沖縄・奄美の旬平均気温はかなり高くなった。沖縄・奄美の旬平均気温は平年差+1.1で、7月下旬として1位タイの高温となった（統計開始は1961年）。東日本では梅雨前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多かった。東・西日本では大気の状態が不安定となって雷雨となったところがあった。

旬平均気温は、西日本と沖縄・奄美でかなり高かった。北・東日本で平年並だった。旬降水量は、西日本太平洋側で少なかった。一方、東日本日本海側でかなり多く、北日本で多

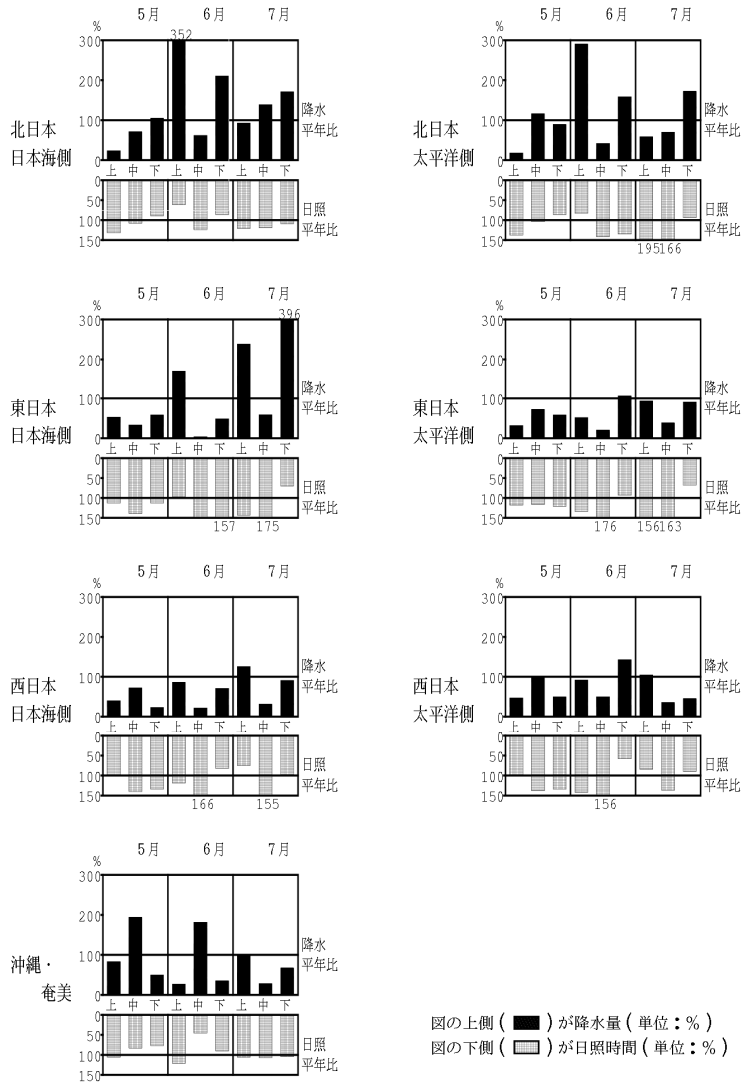
かった。東日本太平洋側、西日本日本海側、沖縄・奄美で平年並だった。
旬間日照時間は、東日本で少なかった。北・西日本と沖縄・奄美で平年並だった。

地域平均気温平年差の経過 (5日移動平均)

2017年

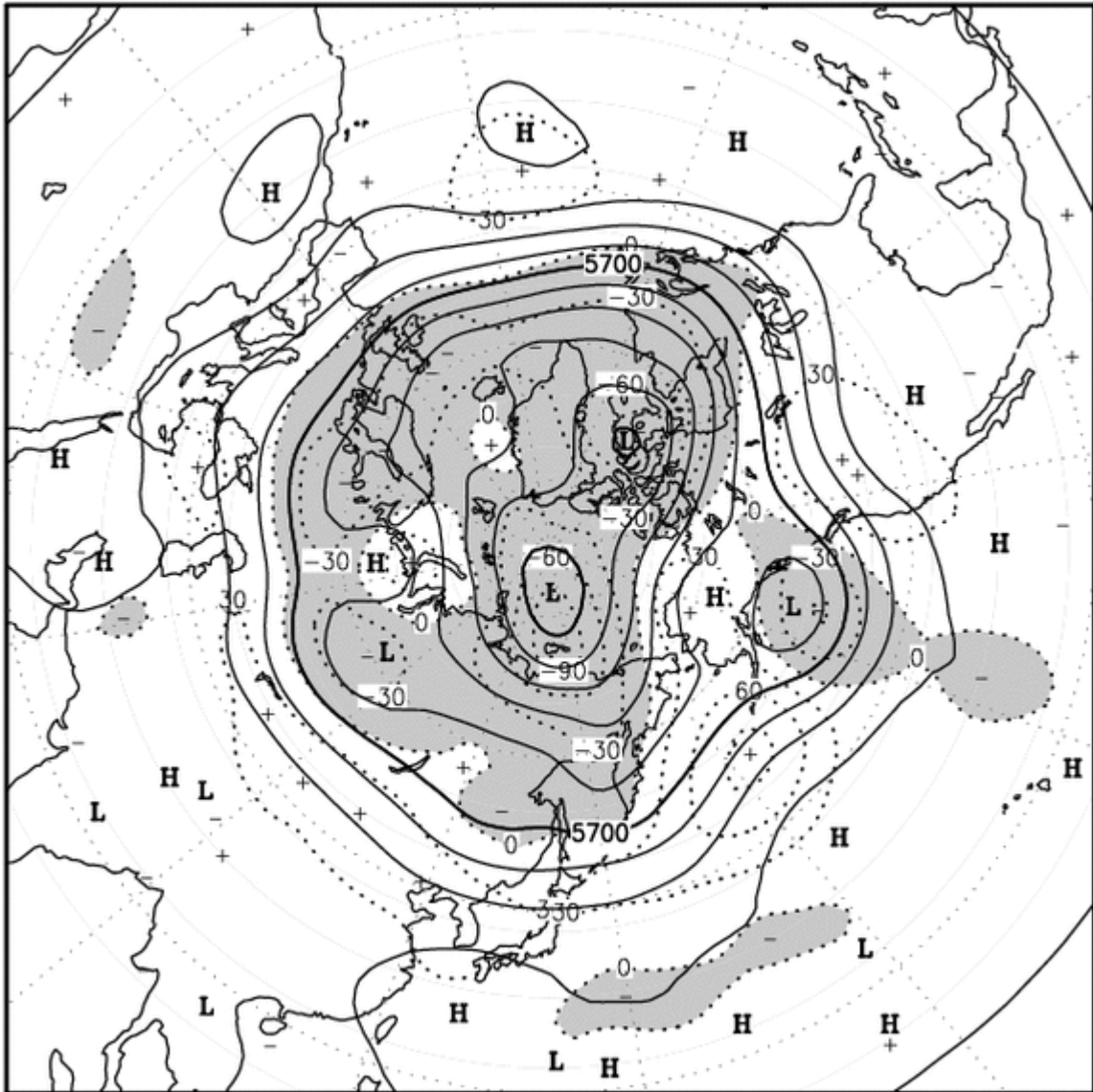


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：極付近やシベリアは負偏差、中緯度帯は概ね正偏差で、日本付近も広く正偏差に覆われた。偏西風は平年の北を流れ、梅雨前線は北陸地方や東北地方に停滞しやすかった。亜熱帯高気圧は日本付近への張り出しが平年より強かった。本州付近は西から暖かく湿った空気が流れ込みやすく、日本海側を中心に大雨となったところがあった。



2017年7月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2017年7月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級			
	()	()		(mm)	(%)		(h)	(%)		
札幌	22.9	(+2.4)	+*	75.5	(93)	8	200.8	(122)	+	
稚内	18.4	(+1.6)	+	97.0	(107)	8	128.9	(88)		
北見枝幸	19.3	(+3.2)	+*	124.5	(113)	+	11	159.5	(125)	+
旭川	22.6	(+2.4)	+*	169.5	(156)	+	9	178.7	(110)	
留萌	20.5	(+1.3)	+	77.5	(80)	10	164.0	(97)		
羽幌	20.5	(+1.3)	+	152.0	(135)	+	9	139.2	(81)	-
岩見沢	22.3	(+2.6)	+*	107.0	(104)	10	205.9	(133)	+*	
倶知安	20.9	(+1.7)	+	152.5	(159)	+	8	144.9	(99)	
小樽	21.5	(+1.7)	+*	161.0	(203)	+*	8	204.8	(125)	+
寿都	20.9	(+2.0)	+*	77.5	(88)	8	183.0	(117)	+	
網走	19.8	(+2.7)	+*	70.5	(81)	8	188.8	(112)		
紋別	19.4	(+2.8)	+*	88.5	(89)	10	182.0	(124)	+	
雄武	19.2	(+3.2)	+*	96.5	(89)	11	170.9	(127)	+	
釧路	18.2	(+2.9)	+*	109.0	(85)	9	178.7	(166)	+*	
根室	17.3	(+3.1)	+*	120.5	(99)	11	186.1	(165)	+*	
帯広	22.0	(+3.7)	+*	82.5	(78)	8	205.6	(175)	+*	
広尾	19.2	(+3.3)	+*	93.0	(54)	-	11	193.5	(185)	+*
室蘭	21.0	(+3.1)	+*	118.0	(71)	-	6	198.1	(155)	+*
苫小牧	20.4	(+2.8)	+*	69.0	(41)	-*	8	183.8	(187)	+*
浦河	19.1	(+1.9)	+*	87.5	(60)	-	8	188.8	(172)	+*
函館	22.5	(+2.8)	+*	139.5	(107)	5	182.7	(135)	+	
江差	21.9	(+1.8)	+*	101.5	(78)	-	6	130.4	(92)	
青森	24.0	(+2.9)	+*	173.5	(148)	+	6	210.4	(132)	+*
深浦	22.8	(+1.5)	+*	102.5	(68)	-	6	188.6	(120)	+
むつ	22.4	(+2.9)	+*	105.5	(70)	-	5	202.8	(154)	+*
八戸	23.2	(+3.1)	+*	214.0	(157)	+	9	201.4	(136)	+
秋田	24.6	(+1.7)	+*	261.0	(139)	+	10	188.4	(125)	+
盛岡	24.3	(+2.5)	+*	344.0	(185)	+*	11	180.8	(141)	+*
大船渡	23.6	(+2.6)	+*	160.0	(78)	-	14	180.8	(136)	+
宮古	22.4	(+2.6)	+*	138.0	(87)	12	197.1	(147)	+	
仙台	25.1	(+2.9)	+*	182.0	(101)	13	181.8	(152)	+*	
石巻	23.6	(+2.2)	+*	167.0	(113)	11	190.2	(138)	+	
山形	25.5	(+2.2)	+*	358.0	(228)	+*	15	172.0	(120)	+
新庄	24.5	(+2.1)	+*	299.5	(152)	+	15	170.4	(127)	+
酒田	24.9	(+1.6)	+*	274.5	(131)	+	13	189.0	(115)	+
福島	26.5	(+2.9)	+*	217.0	(135)	+	12	166.7	(135)	+
若松	25.5	(+2.0)	+*	332.5	(189)	+*	12	179.2	(112)	+
白河	24.3	(+2.1)	+*	253.0	(117)	+	14	144.5	(119)	+
小名浜	23.4	(+1.4)	+	100.0	(66)	-	14	189.7	(128)	+
水戸	26.2	(+2.7)	+*	104.0	(78)	9	174.0	(123)	+	
館野(つくば)	26.4	(+2.5)	+*	110.5	(87)	9	184.3	(132)	+	
宇都宮	26.4	(+2.2)	+	188.5	(92)	13	132.7	(116)		
日光	19.2	(+1.5)	+	203.0	(73)	-	16	122.3	(113)	
前橋	27.3	(+2.2)	+	277.0	(140)	+	14	166.8	(120)	+

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
熊谷	27.8	(+2.5)	+*	181.0	(112)	+	13	174.8	(128)	+
秩父	25.9	(+1.9)	+	260.0	(156)	+	12	152.6	(121)	
東京	27.3	(+2.3)	+	81.0	(53)	-	6	189.1	(129)	+
大島	25.8	(+1.7)	+	63.0	(26)	-*	5	225.4	(158)	+*
三宅島	26.0	(+1.0)	+	26.0	(13)	-*	3	254.5	(143)	+*
八丈島	25.7	(+0.8)	+	2.5	(1)	-*	1	242.3	(204)	+*
父島	27.8	(+0.3)	+	112.0	(138)	+	11	240.2	(96)	
千葉	27.4	(+2.4)	+	33.0	(27)	-	3	202.1	(132)	+
銚子	25.0	(+2.1)	+*	49.0	(41)	-	4	227.2	(138)	+*
館山	26.5	(+1.7)	+	48.5	(28)	-	3	250.0	(146)	+*
勝浦	25.7	(+2.2)	+*	24.0	(15)	-*	5	236.8	(152)	+*
横浜	27.1	(+2.1)	+	81.0	(48)	-	5	224.6	(138)	+*
長野	25.1	(+1.3)	+	289.5	(215)	+*	14	171.4	(102)	
松本	25.2	(+1.6)	+	125.5	(91)		12	181.0	(106)	
諏訪	24.4	(+1.7)	+	134.5	(70)	-	13	175.9	(106)	
軽井沢	21.3	(+1.8)	+	238.0	(126)	+	14	174.5	(127)	+
飯田	25.6	(+1.7)	+	207.5	(96)		13	187.0	(111)	
甲府	27.4	(+1.9)	+	118.0	(89)		10	189.1	(115)	
河口湖	23.1	(+1.8)	+	88.0	(54)	-	6	166.1	(116)	
静岡	27.5	(+1.8)	+*	272.5	(98)		9	204.4	(133)	+
浜松	27.6	(+1.9)	+*	67.5	(36)	-	8	224.1	(126)	+
御前崎	26.1	(+1.3)	+	25.0	(12)	-*	3)	242.2	(131)	+
三島	27.3	(+1.7)	+	73.5	(35)	-*	5	197.8	(137)	+
石廊崎	25.5	(+1.3)	+	16.0	(9)	-*	2	223.5	(132)	+
網代	26.6	(+1.8)	+*	71.0	(30)	-*	3	218.0	(144)	+*
名古屋	28.1	(+1.7)	+	265.0	(130)	+	13	172.9	(105)	
伊良湖	27.5	(+1.9)	+*	25.5	(17)	-*	2	225.6	(117)	+
岐阜	28.1	(+1.6)	+	247.0	(94)		16	158.6	(95)	
高山	24.7	(+1.7)	+	289.5	(125)	+	17	136.8	(93)	
津	28.0	(+1.7)	+	40.0	(22)	-*	7	183.9	(97)	
上野	27.1	(+1.8)	+*	84.0	(44)	-*	9	147.6	(97)	
尾鷲	26.4	(+1.0)	+	335.0	(84)		12	146.0	(94)	
四日市	26.7	(+1.6)	+	119.5	(56)	-	9	159.7	(101)	
新潟	25.9	(+1.4)	+	443.0	(231)	+*	14	197.7	(123)	+
相川	25.0	(+1.4)	+*	430.0	(250)	+*	13	204.6	(125)	+
高田	26.1	(+1.5)	+	414.0	(197)	+	13	157.5	(102)	
富山	26.8	(+1.9)	+	579.0	(241)	+*	16	162.4	(110)	
伏木	26.4	(+1.8)	+	566.0	(243)	+*	14	175.1	(114)	+
金沢	27.2	(+1.9)	+*	526.5	(227)	+*	13	196.5	(124)	+
輪島	26.0	(+2.1)	+*	284.0	(141)	+	11	191.0	(122)	

地点名	平均气温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()		(mm)	(%)		(h)	(%)
福井	27.5	(+1.9)	+*	237.5	(102)	14	171.2	(114)
敦賀	27.7	(+1.9)	+*	178.5	(91)	16	175.7	(120) +
彦根	27.4	(+1.8)	+	276.0	(127)	10	166.1	(99)
京都	28.4	(+1.6)	+	150.5	(68)	15	132.6	(93)
舞鶴	27.1	(+1.6)	+	227.5	(126)	+ 16	174.0	(118) +
大阪	28.8	(+1.4)	+	45.5	(29)	-* 5	193.7	(106)
神戸	28.2	(+1.4)	+	77.5	(51)	- 8	190.8	(98)
豊岡	27.4	(+1.9)	+*	297.5	(164)	+* 10	170.3	(115) +
姫路	27.5	(+1.5)	+	118.0	(71)	- 10	167.5	(97)
洲本	26.6	(+1.3)	+*	108.0	(77)	8	216.4	(108)
奈良	28.1	(+2.3)	+*	57.0	(35)	- 8	164.1	(101)
和歌山	28.4	(+1.4)	+*	84.0	(58)	- 6	217.4	(105)
潮岬	26.6	(+1.2)	+*	127.0	(44)	- 9	200.8	(97)
岡山	28.1	(+0.9)	+	119.5	(74)	13	154.3	(90)
津山	26.3	(+1.3)	+	267.5	(108)	18	139.7	(96)
広島	28.4	(+1.3)	+*	174.5	(67)	11	157.9	(88) -
呉	27.6	(+1.4)	+	119.0	(52)	- 8	174.5	(94)
福山	27.6	(+1.4)	+	170.0	(96)	9	187.4	(95)
松江	27.6	(+2.3)	+*	168.5	(67)	8	172.3	(103)
西郷	26.1	(+1.9)	+*	96.5	(44)	- 9	163.3	(102)
浜田	27.4	(+2.2)	+*	214.5	(78)	9	216.6	(122) +
鳥取	27.8	(+2.1)	+*	205.0	(102)	10	190.0	(117) +
米子	28.0	(+2.4)	+*	148.0	(62)	- 9	171.7	(100)
境	27.8	(+2.3)	+*	189.5	(82)	9	174.7	(99)
徳島	27.9	(+1.3)	+*	124.0	(83)	9	210.7	(108)
高松	28.7	(+1.7)	+	139.0	(96)	6	194.0	(99)
多度津	27.8	(+1.3)	+	109.0	(76)	8	217.4	(105)
松山	28.5	(+1.6)	+*	118.5	(62)	8	196.8	(102)
宇和島	28.2	(+1.7)	+*	119.0	(50)	- 7	220.0	(110) +
高知	27.8	(+1.1)	+	181.5	(55)	- 14	174.7	(99)
宿毛	27.6	(+1.4)	+*	77.0	(31)	-* 6	219.9	(110)
清水	27.3	(+0.9)	+	66.5	(31)	- 8	222.4	(108)
室戸岬	25.9	(+1.1)	+*	147.5	(58)	- 11	183.0	(98)
山口	27.9	(+1.7)	+*	157.5	(49)	- 12	156.7	(97)
下関	28.2	(+1.9)	+*	236.5	(82)	11	193.1	(110)
萩	28.0	(+2.1)	+*	127.0	(48)	7	191.3	(114) +
福岡	29.4	(+2.2)	+*	146.0	(53)	10	207.5	(120) +
飯塚	28.4	(+2.0)	+*	207.5	(63)	13	185.1	(112)

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()		(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	28.3	(+1.8)	+*	203.0	(80)	10	207.3	(113) +
日田	28.2	(+1.6)	+*	561.5	(168)	+	12	191.3 (116) +
長崎	28.3	(+1.5)	+*	223.5	(71)	9	201.6	(113) +
厳原	27.6	(+2.5)	+*	101.0	(27)	-*	11	137.5 (103)
平戸	26.8	(+1.9)	+*	248.5	(69)	8	159.6	(104)
佐世保	28.3	(+1.7)	+*	328.0	(94)	8	192.4	(114) +
雲仙岳	23.6	(+1.2)	+*	398.0	(75)	12	117.2	(106)
福江	27.7	(+1.6)	+*	108.5	(35)	-*	6	158.2 (99)
佐賀	28.8	(+2.0)	+*	330.5	(98)	12	167.1	(98)
熊本	28.5	(+1.2)	+	408.5	(102)	+	10	202.1 (110)
阿蘇山	21.1	(+1.1)	+*	603.5	(90)	16	113.1	(97)
人吉	27.3	(+1.4)	+*	346.5	(74)	15	204.1	(118) +
牛深	28.1	(+1.2)	+*	119.5	(39)	-	7	214.8 (110) +
宮崎	28.5	(+1.2)	+	124.0	(40)	-	8	220.4 (107)
延岡	27.4	(+1.3)	+*	131.0	(50)	-	7	199.8 (103)
都城	27.5	(+1.0)	+	413.0	(111)	18	167.3	(95)
油津	28.0	(+0.8)	+	97.5	(36)	-	8	216.0 (109)
鹿児島	29.2	(+1.1)	+*	229.0	(72)	10	199.3	(104)
阿久根	27.8	(+1.4)	+*	137.0	(42)	-	8	246.1 (119) +
枕崎	28.3	(+1.4)	+*	169.5	(62)	-	9	222.4 (106)
屋久島	27.6	(+0.7)	+	193.0	(62)	9	234.4	(106)
種子島	28.3	(+0.9)	+	197.0	(91)	10	245.9	(107)
名瀬	29.2	(+0.5)	+	24.0	(12)	-*	5	224.0 (107)
沖永良部	29.1	(+0.7)	+	1.5	(1)	-*	1	328.3 (119) +*
那覇	29.9	(+1.0)	+*	44.0	(31)	-	7	267.2 (112) +
名護	29.6	(+0.8)	+*	40.0	(26)	-	6	291.6 (119) +*
久米島	29.6	(+0.8)	+	49.5	(42)	-	6	291.4 (114) +
宮古島	29.3	(+0.6)	+	124.0	(95)	11	243.9	(99)
石垣島	30.0	(+0.5)	+	218.5	(168)	+	12	260.9 (99)
西表島	29.1	(+0.2)		132.0	(93)	9	252.2	(100)
与那国島	29.3	(+0.5)	+	117.5	(85)	11	247.8	(96)
南大東島	29.1	(+0.6)	+	24.0	(24)	-	4	330.2 (118) +*

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2017年7月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	釧路	18.2	+2.9	18.0 (1978)	1910	15.3
	苫小牧	20.4	+2.8	20.3 (1950)	1942	17.6
	広尾	19.2	+3.3	19.0 (1978)	1958	15.9
	輪島	26.0	+2.1	25.9 (1978)	1929	23.9
	萩	28.0 =	+2.1	28.0 (2013)	1948	25.9
	平戸	26.8 =	+1.9	26.8 (1994)	1940	24.9
	阿久根	27.8 =	+1.4	27.8 (2013)	1939	26.4
	人吉	27.3 =	+1.4	27.3 (1994)	1943	25.9
	宿毛	27.6 =	+1.4	27.6 (1994)	1943	26.2
	那覇	29.9 =	+1.0	29.9 (2003)	1890	28.9
名護	29.6 =	+0.8	29.6 (2016)	1967	28.8	
2	帯広	22.0	+3.7	22.3 (1924)	1892	18.3
	仙台	25.1	+2.9	25.3 (2010)	1927	22.2
	福島	26.5 =	+2.9	26.7 (1978)	1889	23.6
	水戸	26.2	+2.7	26.3 (2001)	1897	23.5
	松江	27.6	+2.3	27.9 (1994)	1940	25.3
	米子	28.0	+2.4	28.3 (2013)	1939	25.6
	浜田	27.4 =	+2.2	27.5 (2013)	1893	25.2
	奈良	28.1	+2.3	28.2 (1994)	1953	25.8
	飯塚	28.4 =	+2.0	28.9 (1994)	1936	26.4
	佐世保	28.3 =	+1.7	29.0 (1994)	1947	26.6
	長崎	28.3 =	+1.5	28.9 (1994)	1878	26.8
	鹿児島	29.2 =	+1.1	29.4 (2013)	1883	28.1
	枕崎	28.3	+1.4	28.4 (1994)	1923	26.9
宇和島	28.2 =	+1.7	28.5 (1994)	1922	26.5	
3	札幌	22.9	+2.4	23.7 (1955)	1877	20.5
	岩見沢	22.3 =	+2.6	22.9 (1978)	1947	19.7
	紋別	19.4 =	+2.8	21.0 (1978)	1956	16.6
	大船渡	23.6	+2.6	23.8 (2010)	1964	21.0
	若松	25.5	+2.0	26.2 (1994)	1954	23.5
	青森	24.0	+2.9	24.9 (1924)	1882	21.1
	むつ	22.4	+2.9	23.3 (1978)	1935	19.5
	八戸	23.2	+3.1	24.3 (1978)	1936	20.1
	宇都宮	26.4 =	+2.2	26.8 (2001)	1891	24.2
	福井	27.5 =	+1.9	27.8 (1978)	1897	25.6
	熊谷	27.8	+2.5	28.5 (2001)	1897	25.3
	敦賀	27.7 =	+1.9	28.2 (1978)	1898	25.8
	館野	26.4	+2.5	26.6 (2001)	1921	23.9
	上野	27.1 =	+1.8	27.5 (1994)	1937	25.3
	伊良湖	27.5	+1.9	28.1 (2004)	1947	25.6
	浜松	27.6 =	+1.9	28.1 (2004)	1883	25.7
	静岡	27.5 =	+1.8	27.9 (1994)	1940	25.7
	勝浦	25.7	+2.2	26.0 (1994)	1906	23.5
	境	27.8	+2.3	28.0 (1994)	1883	25.5
鳥取	27.8 =	+2.1	28.2 (1978)	1943	25.7	
彦根	27.4 =	+1.8	27.9 (1994)	1894	25.6	

	下関	28.2 =	+1.9	28.7 (1994)	1883	26.3
	和歌山	28.4	+1.4	29.4 (1994)	1879	27.0
	巖原	27.6	+2.5	28.0 (1994)	1887	25.1
	福岡	29.4	+2.2	30.0 (2013)	1890	27.2
	佐賀	28.8 =	+2.0	29.9 (1994)	1891	26.8
	日田	28.2	+1.6	29.4 (1994)	1943	26.6
	大分	28.3 =	+1.8	28.7 (1994)	1887	26.5
	雲仙岳	23.6 =	+1.2	24.3 (1994)	1924	22.4
	牛深	28.1	+1.2	28.5 (1994)	1949	26.9
	福江	27.7	+1.6	28.2 (2013)	1962	26.1

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	伏木	566.0	243	559.5 (1995)	1884	233.3
2	山形	358.0	228	386.0 (2013)	1889	157.0
	富山	579.0	241	592.6 (1964)	1939	240.4
3	小樽	161.0	203	242.6 (1961)	1943	79.3
	新潟	443.0	231	511.8 (1958)	1881	192.1

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	八丈島	2.5	1	13.0 (1995)	1906	224.6
2	沖永良部	1.5	1	1.0 (2013)	1969	118.3
3	伊良湖	25.5 =	17	2.5 (2001)	1947	146.1
	三宅島	26.0	13	9.5 (2008)	1942	207.6
	名瀬	24.0	12	0.0 (2013)	1897	202.4

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	苫小牧	183.8	187	180.7 (1969)	1942	98.4
	沖永良部	328.3	119	327.6 (2013)	1969	277.0
	南大東島	330.2	118	324.9 (1948)	1947	278.8
2	帯広	205.6	175	254.8 (1924)	1900	117.6
	浦河	188.8	172	212.3 (1955)	1927	109.5
	広尾	193.5	185	220.0 (1976)	1958	104.6
	名護	291.6	119	311.8 (1988)	1967	245.7
3	三宅島	254.5	143	261.3 (1978)	1942	177.4

+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+

月間日照時間少ない方からの順位更新 3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用い
なかつた値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計
値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは 1981~2010 年の 30 年間の値を平均したものである。